

地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

事業概要【ながさきとの関わり創出プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県ほか9自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,267,086千円 (252,613千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	本県では、全国に先んじて人口減少、少子高齢化が進んでいる中、人口減少対策を本県の最重要課題と位置付けて、移住、若者の県内定着などの対策に取り組んでおり、地域の活性化や将来的な長崎県への移住に向けた裾野の拡大のため、特定の地域に継続的に多様な形で関わる「関係人口」の創出・拡大を目指す。			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>(1) 長崎のファンづくりと、長崎県とつながるきっかけづくり、交流機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外パブリシティ業務委託費 16,297千円 ・離島留学実施校への宿泊体験経費 7,807千円 <p>(2) 本県での新たな働き方の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーケーション推進のための調査研究委託 8,099千円 <p>(3) 地域活性化や地域課題解決等の仕組みの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の地域文化芸術活動 4,300千円 ・地域猫活動セミナー・アドバイザー経費 583千円 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①新たに長崎県内での地域活動等に関わりを持つこととなった地域外の人の数 (+7,000人)</p> <p>②継続的に長崎県内の地域活動等への人材募集情報を受け取る人々の数 (+48,000人)</p> <p>③マッチングにより県内でワーケーションを実施することとなった企業数 (+14企業)</p>		関連URL	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/

※長崎県、長崎市、大村市、五島市、小値賀町、雲仙市、対馬市、新上五島町、佐世保市、平戸市の広域連携事業

事業概要【しまの産品振興による地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県ほか4自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	961,857千円 (184,505千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>国境離島地域は大きなポテンシャルを有しており、特に漁業、農業は「有人国境離島法」による輸送コスト支援等の施策を最大限活用することで、地域商社機能によるしまの産品の売上増加を図る。これを生産拡大や加工品など新たな高付加価値の商品開発につなげ、事業拡大、雇用の場の創出に波及させることにより、しまの経済の好循環を生み出し、人口減少の抑制と地域社会の維持を図り、国境離島を将来につないでいく。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・しまの事業者への集中支援によるプロダクトアウトからマーケットインへの転換〔119,966千円〕 ・しまの地域商社の機能強化及び持続可能な運営体制の確立〔20,575千円〕 ・しまの産品生産・販売力拡大の一体的な推進〔43,964千円〕 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①各しまの地域商社の販売額 (+517,020千円) ②県や市町・しまの地域商社等の支援によりしまの事業者が開発した新商品数 (+84商品) ③県や市町・しまの地域商社等の支援により、販売額が前年度より120%を超えた事業者数 (+42者) 		関連URL https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/

※長崎県、対馬市、壱岐市、五島市、新上五島町の広域連携事業

事業概要【海洋エネルギー関連産業の受注拡大と産業間連携による地域活性化】

推進当初

申請者	長崎県ほか2自治体※	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	368,928千円 (79,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の基幹産業である造船業の技術や設備等を活用し、裾野の広い海洋産業の成長が図られる。 ・県内企業の海洋エネルギー産業への参入を促し、産業構造の多様化が図られ、県内企業の振興が図られる。 ・県内企業の海洋エネルギーに携わる人材を育成することで、若年層や優秀な工業系人材の流出を防ぐ。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○中核企業を中心とした受注体制構築のための設備投資等への支援 ・3社以上のグループを対象とした大規模投資に対する支援(補助金) 60,000千円 ○海洋エネルギー関連産業の専門人材 ・洋上作業員訓練施設などの運営を支援(補助金) 4,500千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①海洋関連産業の売上高(+90.2億円) ②海洋関連産業の雇用者数(+814人) ③五島市内企業における技術開発等に関する実証事業件数(+6件) ④海洋再生可能エネルギー実証フィールド(江島・平島周辺海域)における漁業協調策の策定件数(+4件) 		関連URL https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/

※長崎県、五島市、西海市の広域連携事業

事業概要【長崎の地域・産業で輝く若者の定着支援トータルサポート事業 (ナガサキエールプロジェクト)】

推進当初

申請者	長崎県	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	944,596千円 (201,213千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・進路決定前の高校生や大学生1、2年生に対しては、インターンシップや教育のカリキュラム等を活用し県内企業の魅力に接する機会を設定する ・将来の就職先の選択の段階では、個々の生徒・学生の志向や希望を専門のスタッフが把握しながら、学生・企業双方が納得いくマッチングを進めていき、県内就職を結び付けていく 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○長崎独自の就職ナビサイト「Nなび」の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理・改修等【委託料・使用料11,135千円】 ○県外大学等と連携した学生と県内企業の交流会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・県外大学と連携した県内企業との交流会開催【委託料3,000千円】 ・福岡での企業交流会の開催【委託料9,110千円】 ○大学生の県内就職を支援する専門スタッフの配置 <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアコーディネーター配置に係る人件費・活動費等【人件費(報酬・手当・共済費)9,942千円、通勤手当・活動旅費540千円、事務費540千円】 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①長崎県内の大学等の学生のうち本県出身者の県内就職率の増加 (+7.5%) ②長崎県内の高等学校の生徒の県内就職率の増加 (+6.4%) ③福岡県及び首都圏(東京、神奈川、埼玉、千葉)の大学等に進学した長崎県出身者のUターン就職者数 (+216人) ④県内企業におけるインターンシップ参加大学生数(インターンシップ推進協議会及びNなび経由)の増加 (+75人) 		関連URL	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/

事業概要【長崎県立大学情報セキュリティ産学共同研究センター（仮称）を 核としたIT開発企業等と共に成長するプロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,195,341千円 (55,700千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・Society5.0の実現に必要な技術と人材を育成するエコシステムを構築する。 ・セキュリティに特化した学科において、即戦力となる優秀な人材を育成する。 ・人材の受け皿となる良質な雇用の場を創出・拡大し、「ひと」と「しごと」の好循環を生み出す。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○県内企業の技術者を対象に事業拡大や技術力向上のため、他では受けられない独自の人材育成講座を実施 ・サイバーセキュリティ人材育成講座（委託料）14,600千円 ○企業間連携促進による県内情報関連産業の強化 ・情報産業連携体組成促進（補助金）36,600千円 ○企業と教員・学生を結びつける役割等を担う産学連携推進マネージャーを配置 ・センター運営経費（交付金）4,500千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①情報セキュリティ学科の県内就職率（誘致企業の本社採用含む）（+18.2%） ②県外企業の共同ラボ入居者数（+5社） ③新たに取組んだ共同研究数（累計）（+50件） ④本県ロボット・IoT関連産業における売上高（+439億円） 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</p>

事業概要【食品関連事業者が活躍する長崎県産品振興プロジェクト】

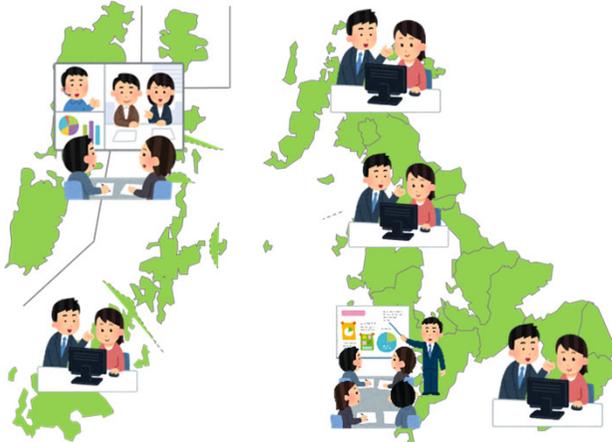
推進当初

申請者	長崎県ほか2自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	912,180千円 (176,493千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・食品関連事業を中心とした「1次産業」、「2次産業」、「3次産業」の好循環の実現 ・生産・加工・流通をつなぐ官民体制によるマーケットインの発想からの高付加価値化の実現 ・ウィズコロナ、アフターコロナに対応したブランド化、販路拡大 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①マーケットインの視点への転換のための消費者ニーズ等把握、商品開発・改良支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな市場進出など販路を見据えた計画を実行する県内食料品製造事業者を支援(補助等) 18,050千円 ・水産物の取引拡大に向けたデジタル機器整備等に対する支援(補助) 22,000千円 <p>②県産品のデータベース化等による更なる販路拡大・販売強化、県内外における消費喚起支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産農産物等のブランド確立や高単価・安定取引拡大のため、これまで開拓した販売先との連携の中で農業者等が実施する改善・情報発信等に関する取組に対する支援(補助・委託) 22,485千円 ・ホテル等での長崎フェアや食材勉強会、食の魅力発信、バイヤー招聘等を支援(委託) 52,503千円 <p>③アフターコロナを見据えた輸出や通信販売の拡大対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県農産物輸出協議会が実施する輸出産地育成に向けた次なるステップとなる商談会等、取引拡大につながる活動費を支援(負担金) 9,820千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①支援企業の付加価値額 (+20%) ②「農」ビジネスモデル数 (+12モデル) ③新たに取引を開始した水産加工品の販売額 (累計) (+1,140百万円) ④県産品(農産物、加工食品・陶磁器)の輸出額 (+505百万円) 	関連URL	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/

※長崎県、佐世保市、松浦市の広域連携事業

事業概要【県内中小企業DX推進プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県ほか2自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	386,812千円 (87,504千円)
事業タイプ・ 類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>○DXに取り組む県内中小企業が、専門家とともに自社の経営課題解決のためのベストシナリオを作成し、それに合ったデジタルツールが導入され、成功事例となる。</p> <p>○DXに取り組むユーザー企業が増えるとともに、デジタルツールを提供する県内ベンダー企業にもビジネスチャンスが生まれる。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○小規模事業者の人手不足等に対応するための効率化やインボイス等の環境変化への対応及び支援機関のデジタルスキル向上によるデジタル化支援体制の強化を図るため、デジタル化推進員(2人)を配置(県11,196千円)</p> <p>○小規模事業者のデジタル化による域外需要獲得及び取引拡大のための専門家招へい等に係る費用を支援(県9,820千円)</p> <p>○デジタル化支援のためのコンサルティングスキル獲得を目指す実践型のトレーニングや講座を開催し、県内支援機関の支援力・支援体制の強化を図る(県46,119千円)</p> <p>○新規事業展開支援(新上五島町12,822千円)</p> <p>○民間主導によるDX活用をはじめとした生産性向上・競争力強化のための取組みに対する補助(長崎市2,750千円)</p> <p>○新製品開発に取り組む事業者のための新製品の認証制度及び補助事業(長崎市1,297千円)</p> <p>○製造業関連企業における共同研修による人材育成支援補助金(長崎市3,500千円)</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①計画を実践した事業者のうち付加価値が年率3%以上向上する企業数(+70社)</p> <p>②県内情報関連産業における売上高(+558.41億円)</p> <p>③DX相談件数(+1,000件)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennok-eikaku-project/sousei/</p>

※長崎県、長崎市、新上五島町の広域連携事業

事業概要【地方回帰と産業構造の変化を捉えた大規模人材還流プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県ほか21自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	3,033,925千円 (699,903千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎に創出される良質な雇用情報が幅広く伝わり県外からの人材の呼び込みによる企業の人材確保、人口の抑制につながる。 ・移住支援のデジタル化など検討の熟度等に応じたサポートを行うことにより、移住相談の間口が広がり、移住の裾野拡大につながる。 ・農山漁村集落の魅力を発信するとともに、ながさきSociety5.0の推進により、県外から多様な人材を呼び込み、地域活動の担い手不足の解消や農業・水産業の活性化、住民が主体となった活気あふれる地域づくりにつながる。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○官民連携による魅力ある企業情報の発信と人材確保 126,204千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ながさき移住サポートセンター等による就職支援の強化 ・誘致企業や地場企業の人材定着の支援等 ○移住希望者等を囲い込むための入口戦略の強化 153,324千円 <ul style="list-style-type: none"> ・移住支援のデジタル化及び相談受付体制の強化 ・首都圏イベント、webプロモーション等の効果的な情報発信 ・地域の特徴を活かしたワーケーション誘致の広域連携の推進 ○都市部の若者等の受入促進による農山漁村集落の維持・活性化 347,925千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の担い手となる人材育成や定住促進 ・地域運営組織の設立支援 ・農山漁村の魅力発信やUIターン促進 <div style="text-align: right;"> <p>○就農希望者や集落の維持・活性化につながる半農半Xの暮らしで定住を希望する方への就農及び移住促進 72,450千円</p> <p>・農業施設、農業用機械等の整備補助</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p>ながさき移住ナビ おかえり長崎 ようこそ長崎</p> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ① 県外から本県へのUIターン者数 (+1,721人) ② 第1次産業新規就業者数 (農林水産業) (+4,215人) ③ 「ながさき移住倶楽部」会員登録者数 (+7,200人) ④ 持続可能な地域づくりに取り組む地域(団体) (+162団体) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</p>

※長崎県、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市、五島市、西海市、雲仙市、南島原市、長与町、時津町、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町、新上五島町の広域連携事業

事業概要【活力ある「ながさき型スマート産地」確立支援プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	289,913千円 (53,144千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>離島・半島地域や中山間地域が多く、平坦地が少ないなど、条件不利地を多く抱える本県に適したスマート農業技術を体系化し、シェアリング等による導入コストの縮減等を目的に取組みを行う。あわせて、県・地域段階での推進体制を整備し各地域に適した技術を推進することで技術の普及拡大を図るとともに、消費者、実需者ニーズに適した供給体制を構築して有利販売を行うこと等により農業所得の増加につなげる。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>地域農業全体にかかるスマート農業推進体制を整備し、農業団体等と一体となり、地域特性にあった技術体系の確立とコスト縮減、指導員の育成、農業者への情報発信強化及び現場への実装、水田フル活用等を図り、販売額の増加を目指す。</p> <p>①スマート農業技術の費用対効果を高める仕組みづくり ・スマート農業の技術の高度化・多用途化 (5,748千円)</p> <p>②産地のスマート化に向けた推進体制整備・人材育成及び技術導入支援 ・スマート農業の推進体制整備・人材育成、情報発信強化 (1,832千円) ・スマート産地基盤整備技術導入の取組に対する助成 (6,111千円) ・収量・品質向上等につながるスマート農業技術等導入の取組に対する助成 (39,453千円)</p>	  <p>スマート農業技術の改良・実証や実演会、研修会等を実施</p>    <p>「データ駆動型技術」、「遠隔・自動化技術」等の導入支援</p>	
KPI	<p>①産地計画策定産地の販売額 (+95億円)</p> <p>②水田における園芸品目導入面積 (+240ha)</p> <p>③炭酸ガス施用技術等の導入面積 (いちご、きく) (+121.5ha)</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</p>

申請者	長崎県新上五島町	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	236,676千円 (53,193千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	本町の地域公共交通においては、路線バス維持のための財政支出の増加や人口減少による公共交通利用者の減少、運転手不足等が課題となっており、町の実情にあった効率的かつ効果的な公共交通サービスを構築する必要がある。また、単身高齢者や高齢者夫婦のみの世帯の増加が見込まれるため、買い物や見守り、情報発信など多様な生活支援サービスの提供が求められている。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○オンデマンド型乗合タクシーにICTを活用した持続可能なモビリティサービスに加え、商業や観光等の他分野と連携した新たなサービスを提供するプラットフォームを構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通サービスのアプリケーションプラットフォーム環境構築・運用等経費35,183千円 ・観光等各種サービスの充実・魅力発信及び環境構築等経費18,010千円 		<p>SmartGOTO プラットフォームで実現できること</p>  <p>“自治体”や“地域の事業者”と連携（B2G&B）、SmartCity化（ヒト・モノ・情報の高効率循環）を実現できるプラットフォームの構築</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①オンデマンド交通利用回数 (+138,120回) ②オンデマンド交通利用者数 (+1,340人) ③アプリユーザー登録者数 (+3,580人) 		<p>関連URL</p> <p>新上五島町 公式サイト https://official.shinkamigoto.net/</p>

事業概要

推進当初

【地域課題を地域力、外部人材、デジタル技術で解決する関わり、ひと、事業創出プロジェクト】

申請者	長崎県ほか12自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	313,522千円 (163,541千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・外部人材を呼び込み、地域課題を事業化に結び付けることで新たな雇用を創出する ・「外部人材の流入」⇒「地域の課題の解決」⇒「地域の活性化」の好循環を生み出す 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○外の目を活用した地域課題の掘り起こし ・コーディネーターによる地域課題解決に向けた活動のノウハウ等の共有 (委託料) 9,976千円 ○外部人材を呼び込む交流ネットワークの運営 ・コミュニティツールを活用した交流ネットワークの運営及び外部人材と地域の共同参加による地域課題の発掘・解決等に取り組むイベント等の開催 (委託料) 10,000千円 ○地域課題の解決に向けた取組に対する支援 ・新たな雇用を創出し、地域課題解決を目的とした事業への支援 (補助金) 77,115千円 ・地域商店街の若手人材らの課題解決に向けた取組に対する支援 (委託料等) 15,100千円 ・地域事業者と市町の連携による課題解決に向けた取組に対する支援 (補助金等) 51,350千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域課題を解決した事業数 (+220件) ②新規雇用者数 (+260人) ③交流ネットワークの登録者数 (+550人) ④県外から本県へのUIターン者数 (+1748人) 		関連URL https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennok-eikaku-project/sousei/

※長崎県、島原市、諫早市、平戸市、松浦市、西海市、雲仙市、南島原市、長与町、東彼杵町、川棚町、波佐見町、佐々町の広域連携事業

事業概要【「若者に選ばれる」畜産産地の実現で地域を活性化するプロジェクト】

推進当初

<p>申請者</p>	<p>長崎県ほか5自治体※</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和4年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R4-R8年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)</p>	<p>898,158千円 (253,123千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>農林水産分野</p>
<p>目的(効果)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者をはじめとした担い手の確保や定着支援 ・新たな技術を取り入れたデジタル技術（ICT・スマート畜産）の推進 ・消費者ニーズに対応した品質向上（家畜の育種改良・能力の高い家畜への転換等） ・農家の経営管理能力の向上 ・輸出による販路拡大と県内の新たな観光資源（新幹線、IR）を活用した流通販売対策の強化 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○人材の呼び込み・デジタル化支援による担い手確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材の呼び込み（移住政策との連携）（事業費18,228千円） ・次代を支える担い手の確保・育成対策（事業費6,341千円） ・労力支援・経営外部化推進（事業費5,025千円） <p>○マーケットニーズに対応した畜産物生産対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケットニーズに対応した品質向上対策（事業費133,339千円） ・農家の生産技術・経営管理能力の高位平準化支援（事業費1,100千円） <p>○流通チャネルの多元化による販売体制強化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎和牛の輸出拡大等による販路拡大（事業費8,000千円） ・好機（新幹線・IR）を捉えた新たな需要創出の支援（事業費12,000千円） 		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①新規就農者数(畜産部門) (+240人)</p> <p>②農業所得1,000万円畜産経営体数 (+187人)</p> <p>③長崎和牛輸出額 (+221百万円)</p>		

3. 「若者に選ばれる」畜産産地の実現で地域を活性化するプロジェクト【R6:横展開タイプ】
 【共同申請自治体:5市(県内全5市町)】 R6事業費:254,403千円(見込)

A: 将来像 魅力的な畜産産地、地域に若者を留める、呼び込み、呼び戻す好循環を実現

- 経済的負担が大きい畜産業への就業に対し、U・Iターン若者が参入しやすい環境をつくり、地域に人材を呼び込む
- デジタル化（ICT・スマート畜産）により、技術が未熟な新規就農者も、しっかりと所得を確保
- 畜産業のワークスタイル改革（労力支援・経営外部化）で、高齢化・後継者不足による人手不足を解消
- 新たな技術(ゲノム育種、ICT・スマート畜産等)によるマーケットインに対応した県産畜産物の生産拡大
- 新規輸出への販路拡大や新たなマーケット（IR（統合型リゾート）、九州新幹線西九州ルート開通等）を捉えた販路拡大を行い所得を拡大

成果

- ・長崎和牛知名度向上
県外H25: 27%→H30: 33.7%
- ・肉用牛生産額
H26: 20,200百万円→H30: 25,900百万円
- ・高産部門の産出額全国3位の伸び率(12.7%)達成
H27: 495億円→R元: 558億円
- ・肉用牛分娩頭数の増大(日本一)、肉用牛出荷頭数・肉用牛出荷頭数、生乳生産量の増加

課題

- 人口減少のため長崎和牛の生産拡大が必要
- 和牛だけでなく、他畜種(鶏、豚)も併せて生産拡大し畜産の基盤強化が必要
- 高齢化・後継者不足により担い手確保が、規模拡大するも労力不足の懸念
- 畜産新規就農では、初期投資が大きく無収入期間が長い
- 畜産経営は熟練を要し、技術が未熟な新規就農者は所得確保が困難
- 消費者ニーズの多様化
- 輸出や流入人口の増加を見据えた高品質な畜産物の供給が必要
- 生産性向上しているものも地域・経営間でバラツキがある
- マーケットの縮小
- コロナ前による価格の下落や人口減少の影響による需要の減少

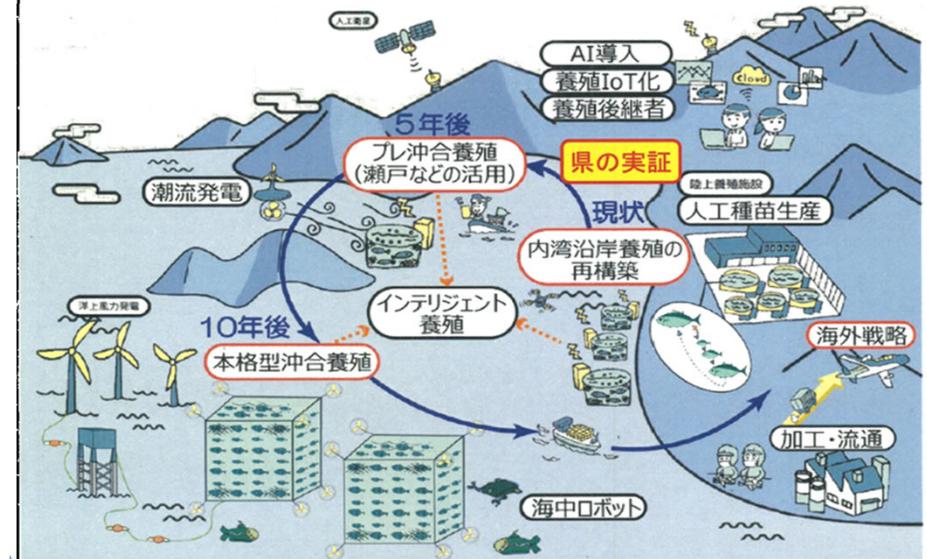
事業概要

- 人材の呼び込み・デジタル化支援で担い手確保
 - 就業時の負担軽減対策の実施(就業導入支援・福祉支援等)
 - デジタル技術を活用したスマート畜産等の取組推進
 - 肉用牛就業定着に向けた研修・職場環境支援
 - 労力不足に対応した労力支援・経営外部化の推進
- マーケットニーズに対応した畜産物生産
 - マーケットニーズに対応した品質向上対策(優良家畜導入等)
 - 生産技術・経営管理能力の高位平準化支援
- 流通チャネルの多元化による販売体制強化
 - 海外輸出拡大、ECサイト活用等による販路体制の整備加速
 - 好機(新幹線・IR開業)を捉えた新たな需要創出

KPI 新規就農者数 毎年4.5人 | 所得1,000万円畜産経営体数 100戸増/3年 | 長崎和牛の輸出 年間2億円

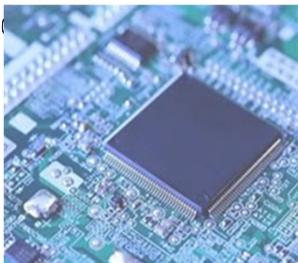
※長崎県、佐世保市、大村市、五島市、雲仙市、南島原市の広域連携事業

申請者	長崎県、松浦市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	182,179千円 (80,074千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	先端技術を用いた養殖生産手法等の実証により長崎の特性に応じた養殖モデルを確立し、養殖魚等の安定生産・生産量増大を図ると共に、マーケット・イン型の養殖業への転換を推進。併せて、養殖魚の消費喚起や、需給等に関する生産者協議等を行いながら取組み、より円滑な成長を目指す		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○先端技術を活用した養殖生産の導入実証 <ul style="list-style-type: none"> ・沖合域における生簀、スマート養殖関連機器等の導入実証 ・新たな技術の導入実証 30,000千円 (委託費) ○市場のニーズに対応した養殖生産物づくり <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備、市場調査等 22,400千円 (補助金) ○養殖生産物の需要創出及び販路開拓 <ul style="list-style-type: none"> ・販売促進、生産者協議等 2,040千円 (補助金) ・海外での需要維持・拡大 12,400千円 (事務費) ・海外販路開拓 7,000千円 (補助金等) ・輸出向け衛生管理、PR等 6,234千円 (事務費) 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①海面養殖業産出額 (+26.91億円) ②沖合域における養殖の導入実証で生産された養殖生産物の生産金額 (+4.70億円) ③スマート養殖関連機器を新規導入した養殖業者数 (+18者) 		
		関連URL	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/



事業概要【半導体及び航空機関連産業を中心としたグリーン成長産業振興プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,830,846千円 (425,185千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地場中小企業の「グリーン成長分野」への進出や規模拡大への支援により、脱炭素化対応サプライチェーン構築を促進し、企業の誘致につなげる。 ・企業のニーズに対応した持続的な人材確保体制を構築し、大手メーカーの本県における事業拡大や新たな立地を推進する。 ・造船で培った技術力と人材を活かした新たな基幹産業創出・育成により、産業構造の転換を図り、良質な雇用創出を促進する。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○脱炭素化への取組を通じたグリーン成長分野への進出や規模拡大を図る県内製造業企業を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資等への支援 (補助金) 240,000千円 <p>○半導体・航空機産業のサプライチェーン拡大・強化を図り、県内企業の規模拡大や県外受注獲得を目指す取組を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーンの中核となりえる企業への集中支援 (補助金) 60,000千円 ・海外展開を見据えた販路拡大支援 (補助金) 26,400千円 ・航空機関連ワークショップ開催、加工トライアル実施 (委託料) 16,000千円 <p>○高等学校での先端技術学習に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローン講座の実施 10,513千円 ・地域課題をデジタル (アプリ) で解決することを学ぶ講座の実施 558千円 		   	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①工業統計における電子部品・デバイス・電子回路製造業・半導体製造装置製造業の製造品出荷額 (+3,480億円) ②航空機産業および半導体産業への新規参入企業数および拡大企業数 (+143社) ③工業統計における電子部品・デバイス・電子回路製造業・半導体製造装置製造業の従業員数 (+1,991人) ④高等学校専門学科 (工業等) の就職内定者に占める県内の割合 (+9.8%) 		関連URL	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/

事業概要【諫早の豊かな自然や地理特性を生かした「ひとが輝く創造都市・諫早」地域活性化プロジェクト】推進当初

申請者	長崎県諫早市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	135,929千円 (41,911千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	諫早の豊かな自然や地理特性を生かし、新幹線開業やコロナ禍でのマイクロツーリズム市場の拡大に合わせたイベント開催、施設整備、情報発信等により、新たな交流人口拡大を促進し、観光消費額拡大のための受入体制強化を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○新幹線開業等やマイクロツーリズム市場の拡大に合わせた魅力的なコンテンツの作成やPRの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報戦略アドバイザー事業 1,320千円 ・観光情報発信事業 4,586千円 ・北部九州インターハイ開催記念 美術・歴史館企画展 3,101千円 ・ドライブ観光コース等を紹介するマップの作成 2,500千円 等 <p>○観光消費額拡大のため受入体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線開業や本市初の「道の駅」オープン等を見据えた農水産物のブランド化支援 5,000千円 ・市民の提案による地域資源を生かした観光・物産事業等への支援 7,684千円 ・諫早駅発着等の着地型旅行商品の開発支援 3,000千円 ・本明川水上競技場利活用事業 8,500千円 等 		   <p style="font-size: small; text-align: center;">本明川での競技用ボートの練習</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+737,126千円) ②県外観光客数 (+25,110人) ③農水産物ブランド化取組数 (+8品目) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.city.isahaya.nagasaki.jp/soshiki/8/2196.html</p>

事業概要【地域の農業資源を生かしたハイレベル人材創出型果樹振興プロジェクト】 推進当初

申請者	長崎県南島原市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	40,230千円 (16,572千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	①高品質・高収益な果樹産品創出による農業所得の向上、新規サプライチェーン構築による流通基盤の確立 ②ブランド化及び産地プロデュースによる産地カパワーアップの促進 ③将来を見据えた戦略的な経営感覚をもったレベルの高い農業人材の創出と、UIターン者など市外からの就農希望者の流入 ④果樹経営のスムーズな経営継承を促進		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	①トレーニングファーム事業 果樹の就農希望者向けの農業研修を実施 ・栽培技術及び各種研修費 (委託料) 7,172千円 ・農業研修生誘致支援事業 (委託料) 1,560千円 ・研修生募集のイベントブース出展費 (使用料) 512千円 ②果樹産地プロデュース及びブランド化事業 南島原市のみかん産地全体のプロデュース活動 ・ブランドPR活動費 (委託料) 5,218千円 (みかんPR催事及びバイヤー向け視察イベントの実施、 マスコットキャラクター及びPRパッケージの制作) ・web管理、ネット販売、動画制作等 (委託料) 1,930千円 ・ブランドPRのチラシ、ポスター制作 (印刷製本費) 180千円	 <p>都市部の小売店舗による 果樹PR催事 ⇨</p>	⇨ 樹園地による実地研修 ※写真は研修一期生
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①事業継承した樹園地の面積 (+450アール) ②温州みかんの販売単価の上昇率 (+15%) ③トレーニングファームの農業研修に伴う新規就農者数 (+9人) ④ブランド化特設サイトの年間アクセス数 (+7,800件)	関連URL	https://www.city.minamishimabara.lg.jp

申請者	長崎県ほか2自治体※	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	33,068千円 (12,106千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	地元市町と県立学校が地域課題を共有するとともに、確かな連携関係を構築し、県立学校が持続的な地方創生の核としての機能を有する意識を持ちつつ、所在する地域ならではの県立学校として魅力化を図り、人口減少が加速度的に進む離島半島部の子どもたちが地元の県立学校を志願する割合を向上させる。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>①魅力化本部支援事業（先進県事例提供） 先進県の成功事例をもとに、魅力化本部業務の支援を行う。コンソーシアム形成や学校の実態に応じた魅力化についてアドバイスを行う。 ・アドバイザー謝金、アドバイザー旅費 803千円</p> <p>②コンソーシアムの運営支援 市町と関係者で構築したコンソーシアムが取り組む高校の魅力化に係る経費及び運営に係る経費の補助を行う ・コンソーシアム運営補助 9,058千円</p> <p>③学校魅力化に向けた地域と協働した取組支援 ・外部講師謝金、消耗品費、通信費 他 2,245千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①事業を実施する市町の中学卒業生が当該市町に設置している県立高等学校へ進学する割合（+12.0%）</p> <p>②本事業に参加した県立学校における参加生徒の割合（+42.0%）</p> <p>③本事業に参加した離島半島地区の数（+5地域）</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</p>

※長崎県、島原市、新上五島町の広域連携事業

事業概要【海業による漁村地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	68,482千円 (24,682千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 『水産県ながさき』の魅力である優れた水産資源や観光資源を最大限に活用した『海業』へのチャレンジを推進 西九州新幹線開業により増加した観光客へ向けた『海業』を活用した新たな観光コンテンツを創出 『海業』を通じた地域内での利益循環と雇用の創出を促進し、持続的で活気ある漁村地域の実現を目指す 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①『海業』への意識醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施者へ海業関連情報を提供 ・海業先進地からキーパーソンを招聘 (報酬) 392千円 (旅費) 445千円 (需用費) 35千円 (役務費) 21千円 (使用料) 35千円 ②コンテンツの作り込みと磨き上げ <ul style="list-style-type: none"> ・海業の観光コンテンツ作り込み、ビジネスプランへの取りまとめ支援 (補助金) 3,154千円 ・「売れる商品」へブラッシュアップするためのモニターツアー (委託) 4,400千円 (補助金) 1,200千円 ③立ち上がり支援 <ul style="list-style-type: none"> ・海業の立ちあがりに必要な機器・施設等整備 (補助金)15,000千円 		 <p>クルージング</p>  <p>模擬セリ体験</p>  <p>観光定置網</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①事業を活用して海業を開始・拡大した件数 (+12件) ②新たに海業の着手に向けてアドバイスを実施した件数 (+21件) 	関連URL	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/

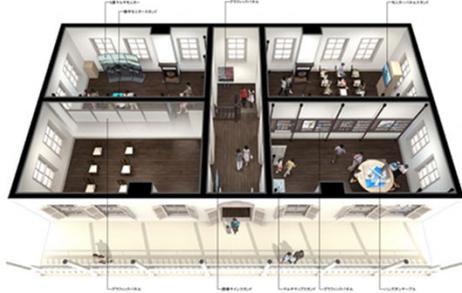
事業概要【長崎のさかな魅力発信プロジェクト事業】

推進当初

申請者	長崎県	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	118,966千円 (37,399千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県水産物の県内外での魚食普及の拡大及び認知度向上 ・「儲かる長崎県水産業」実現 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①水産インフルエンサーによる魅力発信 県内イベントを中心としたPR、県外での知事トップセールスを絡めた県産水産物の魅力発信 (委託料・・・1,776千円) ②将来の長崎さかな応援団の育成 こどもへの魅力発信に注力した地産地消推進店舗でのキャンペーンや地産地消イベントの開催 (補助 (1/2)・・・21,184千円) 転勤族で長崎赴任となっている方に対する魅力発信・PR (委託料・・・1,238千円) ③長崎の魚魅力発信 (県外業界・消費者への魅力発信) 大消費地の大型展示会や首都圏ホテルでの県産魚フェア・PR (補助 (1/2)・・・8,000千円、報償費、旅費、委託費、使用料等・・・3,201千円) 「さかなの日」に連動した関西以北での鮮魚流通の拡大と魅力PR (委託料・・・2,000千円) 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①県内における魚食普及者数 (+10万人) ②新たな長崎の魚フェア、商談会での販売・取引実績 (+94,000千円) ③地産地消イベントの実施回数 (+91回) 		関連URL https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/	

事業概要【長崎独自資源の磨き上げによる交流人口拡大・周遊促進プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県長崎市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	89,664千円 (9,264千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>他にはない独自に培われた歴史や文化、地域資源等を後世に伝えながら守りつつ、現在行われている西九州新幹線や交流拠点施設の開業など100年に一度と言われるまちの変革期（交流基盤の変化）に合わせて、これらの資源等をブラッシュアップして価値を高め、域内外に発信していくことで、まちの魅力を向上し、さらなる人の交流の拡大を消費の拡大につなげるとともに、市内周辺部を中心に点在している魅力的な資源や場所への周遊性を高めることで、ひいては民間事業者の雇用の創出・所得の向上など、経済のさらなる活性化を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>1. 独自文化のコンテンツを生かした情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○遠藤周作及び遠藤文学魅力発信事業 6,912千円 <ul style="list-style-type: none"> ・企画展の開催 ・資料検索システム関連経費 ・各種イベントの実施 ○シーボルトと北部九州3県の交流及び魅力発信事業 2,152千円 <ul style="list-style-type: none"> ・講演会の開催 ・展覧会の実施 ・HPやデジタルスタンプラリー等による情報発信 <p>2. インフォメーションセンターの広報・情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○構成資産周遊促進事業 200千円 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルスタンプラリーによる情報発信 		  
KPI	<p>①本市への訪問客数 (+471万人)</p> <p>②本市における旅行消費額 (+988億円)</p> <p>③グラバー園の利用者数 (+80万人)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.nagasaki.lg.jp/syokai/730000/731000/p028263.html</p>

事業概要【デジタル人材育成事業】

推進当初

申請者	長崎県佐世保市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	11,071千円 (3,449千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	市内企業の持続的な成長・新事業展開を図るには、DXの取組みが不可欠。しかしながら、デジタル社会の急速な進展に伴い、全国的にデジタル人材が不足しており、特に本県では、若年層をはじめ生産年齢人口の域外流出が顕著である事情も相まって、人材不足がより深刻な状況にある。こうした状況を受け、官民連携で、地域におけるDX推進の担い手となるデジタル人材の育成・確保を図り、デジタル需要の「地産地消モデル」につなげるもの。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○IT分野へ関心のある市民向けに、基礎的なプログラミング技術を学べる講座を実施する。また、育成したデジタル人材について、市内企業との就職マッチング支援を行い、人材の市内定着を図る。</p> <p>・プログラミング講座等の開催に係る事業運営費（委託料）3,449千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①受講者の市内企業への就職者数 (+21人)</p> <p>②講座の受講者数 (+90人)</p> <p>③受講者の満足度 (+240%)</p> <p>④賛同企業の創出数 (+30社)</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的な使途・実施体制)調整中 (効果検証)</p> <p>https://www.city.sasebo.lg.jp/kikaku/saisak/sougoukeikaku2023.html</p>

事業概要【ポートセールス振興事業】

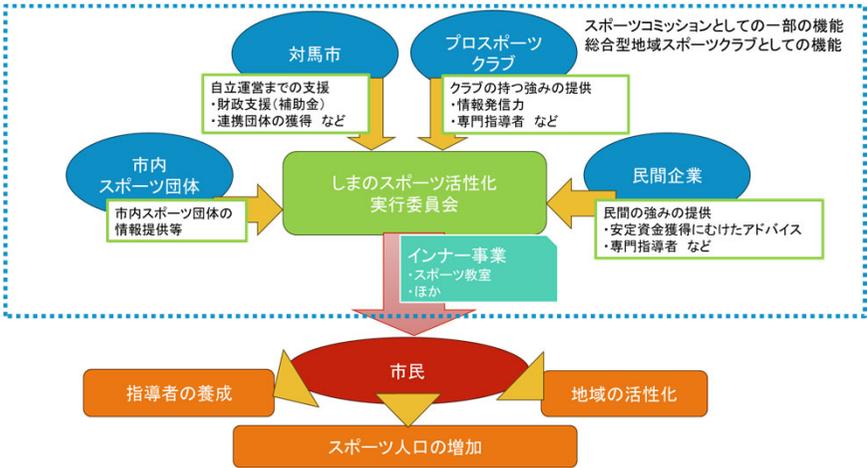
推進当初

申請者	長崎県佐世保市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	33,829千円 (11,155千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船の寄港数と来訪乗客数の受入れ拡大を図る ・国内外クルーズ旅客の誘客拡大を図る ・バスや飛行機などの団体・個人客を含めた旅行客の誘客拡大を図る ・佐世保市周辺都市と連携した周遊観光の推進を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○佐世保港への理解度・認知度向上のための積極的なセールス <ul style="list-style-type: none"> ・国内外のトップセールス (旅費) 3,062千円 ・トップセールスに伴うサンプル品 (報償費) 72千円 ○クルーズ客船受入岸壁周辺の魅力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・円滑なクルーズ船寄港受け入れ準備 (消耗品費) 1,000千円 ○新ターミナルの供用開始を契機とした機運の醸成等 <ul style="list-style-type: none"> ・シートレードクルーズグローバル等での誘致 (消耗品費) 200千円 ・中国における情報発信等 (委託料) 4,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①クルーズ船による乗降人員数 (+1,686,500人) ②クルーズ船の寄港数 (+201回) ③クルーズ船岸壁周辺への一般来訪者数 (+20,000人) ④佐世保発着クルーズ数 (+10回) 		<p>関連 URL</p> <p>https://www.city.sasebo.lg.jp/kikaku/seisak/documents/20231128siryou4-3.pdf</p>

事業概要【あそびパークの魅力再整備による交流人口拡大プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県対馬市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	75,048千円 (51,687千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・学びと自然のテーマパークとして活用し、対馬ファンの獲得による交流人口の拡大を図る。 ・対馬の価値を高め持続可能な観光振興を促進する。 ・人流によるにぎわいを創出しシビックプライドの醸成を図る。 ・アウトドアツーリズム及びスタディツーリズムの推進による国内外からの誘客促進を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○アウトドアブランドと連携したブランディング戦略の展開及びプロモーションの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アウトドアイベント開催 (委託料) 4,000千円 ・ブランディング戦略推進 (委託料) 3,000千円 <p>○多目的広場整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備工事費 44,687千円 	<p>多目的広場の再整備</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光客実数 (+55,000人) ②利用者数 (キャンプ施設) (+720人) ③商品開発数 (+8個) ④利用者数 (キャンプ施設以外) (+1,000人) 	関連URL	調整中

申請者	長崎県対馬市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	19,072千円 (6,424千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民がスポーツの持つ魅力を感じ、生活の中でスポーツに親しむことができる環境づくり (「する」「見る」「支える」などの様々なスポーツとの関わり方の普及) ・様々な関係機関が連携し、多様なスポーツ活動の場を創出する (島のスポーツ活動を支えるネットワークの構築) 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度 事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○専門的なスポーツ指導者招聘による対馬島内3高校の魅力化モデル構築 ・認知度向上のための小中学校での普及啓発活動 (委託料) 924千円  <p style="text-align: center;">小学校出前授業の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域スポーツのマネジメント組織 (しまのスポーツ活性化実行委員会) の設立と様々なスポーツイベントの開催 ・マネジメント組織運営費 (補助金) 960千円 ・イベント開催等経費 (補助金) 4,540千円  <p style="text-align: center;">スポーツ体験イベントの様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域スポーツのマネジメント組織 (しまのスポーツ活性化実行委員会) の事業イメージ 
	KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①社会体育施設利用者数の増加率 (+30%) ②社会体育施設利用件数の増加率 (+30%) ③島内中学校卒業生の島内高校への進学率 (+11%) 	
		関連URL	調整中

事業概要【壱岐市エンゲージメント型共創推進事業】

推進当初

申請者	長崎県壱岐市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	46,000千円 (15,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民エンゲージメント指標の開発と測定分析による政策効果の測定 ・壱岐なみらい研究所における大学・企業等と連携したエンゲージメントに着目した地域創生人材の育成。 ・および地域創生プロジェクトの研究開発・実装による地域課題解決。 ・上記過程におけるエンゲージメントパートナー制度連携企業等の巻き込みによる共創人口の創出。 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>エンゲージメントに着目した「対話」と「共創」のまちづくり推進</p> <p>【1】エンゲージメント型まちづくり人材育成 地域やまちづくりに対する市民エンゲージメントを測定・分析し、政策や地域活動等のまちづくりの成果の把握。最適化した政策や市民活動を促進するためのアドバイザー業務及び、実行に必要な人材育成に取り組む。</p> <p>①エンゲージメント測定分析等業務＜委託料＞ 5,500千円</p> <p>【2】社会イノベーター人材の育成による地域創生プロジェクトの開発と実装 慶應義塾大学SFC研究所との連携による「壱岐なみらい研究所」を中心に、社会イノベーター人材の育成を図るとともに、地域創生プロジェクトを開発し様々なステークホルダーとの共創によりプロジェクトの社会実装を推進する。</p> <p>①地域創生プロジェクトの研究開発支援業務＜委託料＞ 5,000千円 ②壱岐なみらい研究所運営支援業務＜委託料＞ 3,500千円 ③地域創生プロジェクトの実証業務＜委託料＞ 1,000千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①共創人口創出数 (+46人)</p> <p>②地域創生プロジェクト数 (+12件)</p> <p>③市民エンゲージメント上昇率 (+1.5%)</p>	関連URL	https://www.city.iki.nagasaki.jp/index.html

事業概要【森林の恩恵を活かした林業振興プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県西海市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	60,300千円 (19,800千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	本市の貴重な地域資源である森林資源（特にヒノキ）を、ドローンレーザー計測など最新技術を導入することで、限られた人員で生産性を高める。また、生産された市内産ヒノキを使用した「タイニーハウス」のデザインコンテストを行い、地材地消による産業活性化のみでなく、移住者の増加や交流人口の拡大など諸課題の一体的な解決を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①前年度に導入したICTプラットフォームの機能拡充（委託料）1,000千円</p> <p>②最先端技術のドローンによるレーザー計測を活用した森林資源調査及びデータ解析 森林資源量調査データ編集解析（委託料）6,128千円</p> <p>③タイニーハウスを活用した林業・木材産業の活性化 販路拡大マーケティング戦略（委託料）2,872千円 タイニーハウスの建築・整備（工事費他）9,800千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①市内産木材の販売額増加（+3,000千円）</p> <p>②市内観光客の増加（タイニーハウス利用者）（+300人）</p> <p>③タイニーハウスの建築数（+5棟）</p> <p>④森林所有者の森林資源量調査時間の減少（10ha当たり） （▲34.5人日）</p>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

事業概要【上場企業輩出ステップアップ事業】

推進当初

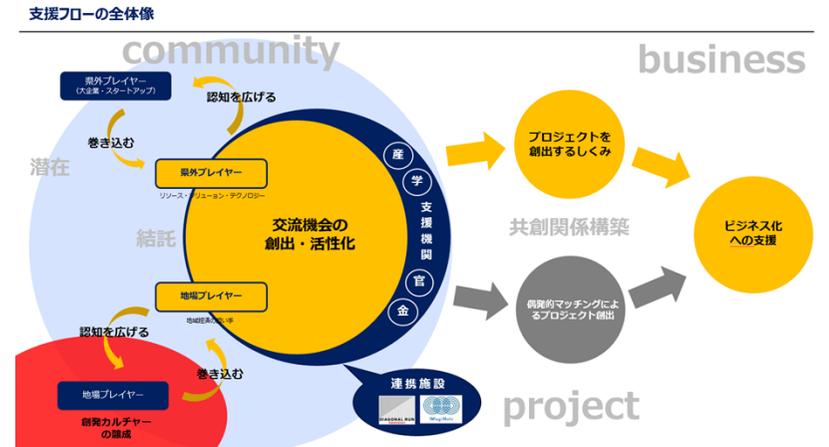
申請者	長崎県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	350,713千円 (117,771千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>本県における人材のアドバンテージを活かし地方創生を実現するためには、地域に魅力ある良質な雇用の場を創出することが極めて重要である。若者は企業選択において「安定している」ことに重きを置いていることから、地域の企業が発展することで、首都圏の企業と比べても遜色のない魅力的な雇用の場が創出され、県内で育てた優秀な人材や県外の大学で学んだ人材の県内就職が実現することにより、若者が県内に定着して経済が循環する姿を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>○県内における次世代のキーマンやコミュニティの育成支援のためのイベントや勉強会の開催、事業成長支援(委託料)18,265千円</p> <p>○都市部のコミュニティや企業との連携促進のためのイベントの開催、ネットワーク構築等(委託料)19,445千円</p> <p>○事業承継及びアトツギベンチャーの創出による第二創業支援のためのセミナー開催、支援プログラムの実施等(委託料)16,100千円</p> <p>○技術開発・事業化調査・商品開発等を行う地場企業の支援(補助金)16,900千円</p> <p>○地場企業と投資家のマッチングイベントの開催(委託料)7,100千円、(補助金)4,000千円</p> <p>○上場企業の輩出に向けたゼミナールの開催、管理部門の体制強化等の伴走支援(委託料)13,000千円</p> </div> <div style="width: 35%;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e6f2ff;"> <p>①新規事業創出</p> <p>ア 県内 イ 県外とのつながりや呼び込み ウ 第二創業</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #fff9c4;"> <p>②事業拡大・資金調達</p> <p>ア 事業拡大 イ 資金調達</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e6f2ff;"> <p>③上場企業の輩出</p> <p>個別支援 上場したい企業 コンサルタント</p> <p>上場したい企業 + 上場企業</p> <p>上場企業創出『エコシステム』 新たな挑戦者の発掘</p> <p>上場企業(0-1モデル) 上場企業が上場したい企業の成長支援助言等を実施</p> <p>※金融機関、自治体が連携して新たな企業を盛り起こし</p> <p>※適切な幹事証券会社等が見つからず時間とコストがかかるケースなどを支援</p> <p>金融機関や県内企業等横断的連携による支援</p> </div> </div> </div>		
KPI	<p>①地域における新規雇用者数 (+3,000名)</p> <p>②上場企業の輩出数 (+1社)</p> <p>③本事業の支援による法人の新設件数 (+24件)</p> <p>④上場に向けたゼミナールの受講者数 (+30社)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/582940.html</p>

事業概要【長崎スタジアムシティを核とした官民連携による長崎創生プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県長崎市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	290,164千円 (100,083千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<p>民会企業主導で整備が進んでいる「長崎スタジアムシティ」の開業（2024年10月予定）を契機に民間の活力を最大限の活かした地方創生に繋げるため、地域資源を磨き上げ、域外への情報発信、観光、商工、水産農林、教育等の分野と連携することで地域の魅力向上を図るとともに、訪問客などの新たな人の流れを作り、市内全域の消費の拡大等に繋げることで、市内経済の活性化と好循環に繋げる。それらに加え、市民の楽しみやまちの賑わいを創出し、住み続けたいと思えるまちになることで「若い世代に選ばれる魅力的なまち」を目指す。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p> 「1. 気運醸成事業」 ・盛り上げ空間の創出 4,338千円 ・効果的な情報発信 21,960千円 広報ながさき折込、車両等による市内一円発信、SNS・各種イベントによる発信、稲佐山電波塔ライトアップ等の試合情報の発信 「2. 開業効果波及事業」 ・「市民に楽しみ」を創出 10,088千円 地域活性化交流イベント、大学と連携した若者の楽しみ創出 ・「まちの賑わい」を創出 43,556千円 スタジアムシティの利用促進、スポーツコンベンション推進、スタジアムシティでのながさきPR、農山漁村交流の促進、人流分析ツール導入、商店街等にぎわい創出支援 ・「こどもの学び」を創出 1,500千円 スポーツ教室イベント 「2. 開業効果波及事業（ハード事業）」 ・若者が最新テクノロジーに触れる場 1,686千円 ・Vロード整備 16,955千円 </p>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域における観光消費額（+614億円） ②本市への訪問客数（+339万人） ③本市における宿泊客数（+135万人）		関連URL https://www.city.nagasaki.lg.jp/syokai/730000/731000/p028263.html	

申請者	長崎県長崎市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	125,417千円 (45,139千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>地場プレイヤー（地場企業・地場創業者）を中心とし、県外プレイヤー（大企業・スタートアップ等）、金融機関、大学等域内に留まらない域外も巻き込んだ多様な業種・業態のステークホルダーが、絶えず流動・交流し、互いの知識やアイデア、ノウハウ、リソース等を共有・補完する「共創」関係を構築することで、継続的に新規事業が生まれ続けるオープンイノベーション・エコシステムの構築による持続可能な地域経済の実現。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○イノベーション創発コミュニティ育成及びカルチャー醸成支援 ・イベントの実施、情報蓄積・発信、伴走支援（委託料）20,000千円</p> <p>○若年者向けイノベーション創発カルチャーの醸成支援 ・イベントの実施、意識調査（委託料）5,000千円</p> <p>○起業家・起業家予備軍コミュニティの創出・育成支援 ・イベントの実施、専門家によるハンズオン支援、実践的プログラムの実施（委託料）9,242千円</p> <p>○オープンイノベーション型新規事業創出プロジェクトに対する支援（補助金）4,500千円</p> <p>○高度ITエンジニア確保支援（補助金）5,000千円</p>		
KPI	<p>①地域における新規雇用者数 (+900人)</p> <p>②地場企業等と県外企業等との協業による新規事業創出に係る事業化件数 (+3件)</p> <p>③企業立地件数 (市外企業新設) (+9件)</p> <p>④創業サポート長崎の支援による創業者数 (+847件)</p>	<p>関係URL</p>	<p>https://www.city.nagasaki.lg.jp/syokai/730000/731000/p028263.html</p>



事業概要【離島・歴史文化・特産品あらゆる地域の魅力を活かした観光交流人口の拡大による地域の活力創出プロジェクト】

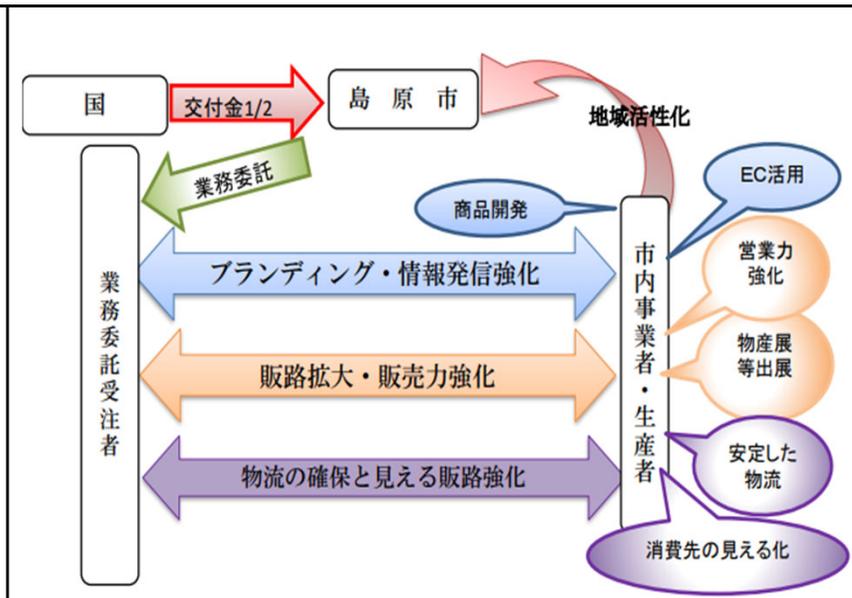
推進当初

申請者	長崎県佐世保市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	173,939千円 (52,364千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<p>～あらゆる地域の魅力を活かした観光交流人口の拡大による地域の活力創出～</p> <p>自然・歴史文化・食・特産品などあらゆる地域の魅力を最大限に引き出すことによって「訪れる価値」を創出・発信し、観光交流人口と観光消費の拡大により、コロナ禍からの回復に及んでいない離島をはじめとする地域の経済を活性化させ、地域社会の持続可能な発展を促進する。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○地域資源を活かした魅力の創出による誘客・滞在時間の延長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツツーリズムの推進 (補助金) 13,180千円 ロケ地マップ制作・デジタルスタンプラリー開催・招聘イベント開催他 ・日本遺産・世界遺産を活用した誘客・周遊促進 SDGsに配慮した離島内移動ツールの整備 (補助金) 518千円 旧軍港四市連携共同プロモーション (負担金) 574千円 他 ・地域ならではの特産品魅力発信 都市部における物産プロモーション (委託) 4,600千円 <p>○インバウンド需要の回復</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連携による周遊観光の推進 (補助金) 9,580千円 連携圏域内の資源調査、海外市場調査、受入体制整備 ・クルーズ客船の寄港地観光推進 (委託) 2,328千円 クルーズナビの活用 		<p>地域・事業者 まちづくり団体 DMO 自治体</p> <p>活かしきれない地域資源を磨き上げ「訪れる価値のあるもの」として適及し観光交流人口と観光消費の拡大を図る</p> <p>魅力ある観光資源の創出・発信 インバウンドの回復</p> <p>地域の活力創出・持続可能な発展</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域観光消費額 (+20,823百万円) ②延べ宿泊客数 (+309,000人) ③外国人実宿泊客数 (+106,000人) ④再来訪率 (+9.0%)		関連URL https://www.city.sasebo.lg.jp/shise/kekaku/sogo/shingikai/index.html ※佐世保市総合計画審議会リンク	

事業概要【島原市産品振興による地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県島原市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	64,350千円 (13,450千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・島原市の地場産品の商品開発・EC活用によるブランディング及び情報発信の強化 ・営業強化のための研修・都市圏の物産展出展による販路拡大及び販売力の強化 ・IT活用や物流業者との連携による安定した物流の確保及び消費先の出口戦略強化 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>島原市の地場産品のブラッシュアップや、ブランディングを行い、都市圏を含め、全国に販路を拡大し、安定した生産と物流の確保に努め、島原市の魅力発信を続けることで、企画力と販売力に強い自立した地元の企業を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「島原市産品ブランディング及び情報発信強化に関する事業」、 「島原市産品販路拡大及び販売力強化に関する事業」 ・新商品開発等 (委託料) 10,450千円 ○「安定した物流の確保と見える販路強化事業」 ・マーケティング調査等 (委託料) 2,500千円 ○島原市産品振興による地域活性化に係る経費 ・事務経費 (需用費等) 500千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における農林水産業者の出荷額 (+246,930千円) ②事業者が開発した新商品の数 (+25商品) ③販路拡大が実現した事業者数 (+20事業者) ④安定した物流の確保ができた事業者数 (+18事業者) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.shimabara.lg.jp/page18241.html</p>



事業概要【自然を生かした新たな賑わい創出事業】

推進当初

申請者	長崎県大村市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	362,412千円 (66,987千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内を訪れ、周遊することで滞在時間の延長を図る ・魅力向上、誘客プロモーションによる観光客数及び観光消費額の増を図る ・観光関連事業者や地元農林漁業事業者等の所得向上を図る ・自然に親しむことによる環境保全意識の向上を図る ・観光地としての大村市全体のイメージアップ、地元の食を楽しむ場、環境づくりを図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○自然を生かした子どもから大人まで遊ぶことができるアクティビティ施設の整備 ・コース建設費等 53,812千円 ・スタッフ研修費等 1,100千円 ○観光客の周遊や地域の消費促進および移動支援、相乗りタクシーの活用 ・タクシー借上料 5,700千円 ○アクティビティ施設開業の機運醸成のため大村の自然をテーマにした講演会やワークショップ、イベントの開催 ・イベント等開催経費 6,375千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+10.7億円) ②観光客数 (+317千人) ③延べ宿泊者数 (+33千人) ④アウトドア・アクティビティ施設年間利用者 (+9,557人) 		関連URL 大村市公式ホームページ https://www.city.omura.nagasaki.jp/kouryuu/shise/shokai/shisaku/kekaku/matihitoshigoto.html

事業概要【新スマート物流プロジェクト事業（無人航空機等を活用したラストワンマイル配送事業） を活用した共同配送モデル構築事業】

推進当初

申請者	長崎県松浦市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	140,000千円 (50,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・離島および山間部の過疎地域からの人口流出を抑制し、移住定住につながる持続的な人の流れを創出 ・交通不便地域での買い物難民の日常生活の不便さを解消する環境整備を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○松浦新スマート物流プロジェクト（仮称）事業 配送拠点の構築、運用体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・（委託料）47,987千円 ○サービス企画開発・利用促進事業 新スマート物流プロジェクト事業（仮称）に係るサービス企画開発および利用促進として、買い物代行アプリやカタログ、チラシの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・（委託料）2,013千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン者数（+90人） ②人材育成・採用（+6人） ③共同配送事業に参加する物流企業数及び配送品の受注サービス連携商店数（+10社） ④配送注文件数（+150件） 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city-matsuura.jp</p>

事業概要【デジタル素材を活用した島の観光物産の魅力発信事業】

推進当初

申請者	長崎県対馬市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	81,218千円 (54,502千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルガイドマップの整備による既存の観光コンテンツの情報発信を図る ・観光案内所の多言語化対応や窓口負担の軽減と観光客の満足度向上を図る ・AR・VRを活用した新たな観光コンテンツの創出を図る ・受け入れ態勢の整備及び魅力発信を図る ・市内事業者のデジタル化推進とデジタルコンテンツの普及啓発を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○デジタルガイドマップ作成事業 視認性に優れたデジタルガイドマップの作成 ・デジタルガイドマップ制作費 (委託料) : 21,991千円 ○AR・VRを活用した新たな観光コンテンツ造成 アニメを活用したAR、対馬のアクティビティを体験できるVRを作成 ・映像作成費 (委託料) : 9,932千円 ○観光物産イベント開催事業 ・イベント開催 (委託料) : 5,803千円 ○受け入れ態勢の整備及び魅力発信 ・三宇田浜観光拠点整備 (委託費、工事請負費) : 16,776千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+60,000円) ②観光客実数 (+15,500人) ③ガイドマップのアクセス数 (+2,500回) ④AR・VRコンテンツの視聴回数 (+2,200回) 	関連URL	調整中

事業概要【壱岐市SX推進事業】

推進当初

<p>申請者</p>	<p>長崎県壱岐市</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和6年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R6-R8年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)</p>	<p>175,560千円 (56,650千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>まちづくり分野</p>
<p>目的 (効果)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・DXによる基幹産業の持続可能性の向上と、共助・共創ポイントによる循環経済の実現。 ・リフレクションを取り入れた人材育成による地域創生人材及び関係人口の創出。 ・エンゲージメントパートナー企業をはじめとした企業等との共創による地域課題解決体制の構築。 ・医療DX、オンデマンド交通等による誰もが安心して暮らし続けることができる社会の実現。 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>【1】壱岐なサーキュラーエコノミー（循環経済）の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業DX（資源高騰対策・栽培最適化等）＜委託料＞ 3,300千円 ・共助・共創ポイント調査・制度設計＜委託料＞ 4,620千円 <p>【2】主体的な市民の育成と共創の推進</p> <p>リフレクションを取り入れた探究の深化、イベント開催、情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校地域連携支援＜委託料＞ 12,210千円 ・地域共創支援＜委託料＞ 13,750千円 ・共創アイデア実証支援＜補助金＞ 4,950千円 <p>【3】高齢者の幸福化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔診療等の医療DXの推進＜委託料＞ 5,500千円 ・MaaSの実現に向けた地域交通・人流分析＜委託料＞ 7,150千円 <p>【4】プロジェクトマネジメント費 5,170千円</p>		<p>壱岐市SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）推進事業</p>
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の人口・世帯数 (+78人) ②DX等新技術導入件数 (+6件) ③リフレクションイベント等参加者数 (+750人) ④e市民コミュニティ登録者数 (+250人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.iki.nagasaki.jp/index.html</p>

事業概要【新たな客層の獲得による交流人口拡大プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県五島市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	110,046千円 (33,832千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	世界文化遺産登録から5年が経ち、少しずつその誘客効果も薄れていくなか、五島市に吹く「観光誘客への追い風」を最大限に活かした観光コンテンツの造成や受け入れ体制の構築等を進め、「国内外から新たな客層」を呼び込み、交流人口の拡大を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ●インバウンド誘客に向けた多言語化促進事業 積極的にインバウンド受入に取り組む地元事業者の多言語化に要する経費に対して補助するもの 2,100千円 ●ヘリを活用した遊覧飛行実証事業 富裕層向けの観光コンテンツとして、ヘリによる遊覧飛行をプログラム化するための実証を行う。 12,000千円 ●ロケーション撮影誘致支援事業 本市において映画・ドラマ・CM等のロケーション撮影を行う法人・団体の撮影にかかる経費に対して補助するもの 9,732千円 ●五島列島ジオパーク生物多様性調査事業 アプリを活用した生態系調査を観光プログラムとして取り組む。 10,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+481,513.2千円) ②本市への外国人観光客数 (+483人) ③本市の誘致により、ロケーション撮影を行った団体数 (+3団体) ④鏡瀬ビジターセンターの入館者数 (+11,291人) 	<div style="border: 2px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p style="color: green; font-weight: bold;">これまでの客層</p> <p style="color: green;">世界遺産・釣り・食等</p> </div> <div style="margin: 10px; font-size: 2em; color: gold;">➔</div> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p style="color: red; font-weight: bold;">新たな客層</p> <p style="color: red;">インバウンド 富裕層 ジオパークに興味 メディアを観て興味</p> </div> <div style="margin: 10px; font-size: 2em; color: blue;">➔</div> <div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p style="color: blue; font-weight: bold; font-size: 1.5em;">五島市</p> <p style="color: blue; font-size: 0.8em;">受入体制の整備 コンテンツ作り メディア露出 価値の底上げ</p> </div>	<p>関連URL</p> <p>https://www.city.goto.nagasaki.jp/li/shisei/020/010/010/010/index.html</p>

事業概要【崎野自然公園から広がる交流人口拡大・周遊促進プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県時津町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	94,566千円 (40,522千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・崎野自然公園を核として町内各観光施設を周遊できる観光ルートの作成 ・大村湾を活用した周遊観光のPRによる観光者数・地域における観光消費額の増加 ・長崎市・佐世保市に流れている観光客の獲得による観光客数の増加 ・崎野自然公園棧橋整備や管理棟改修による魅力向上と宿泊者の増加 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>時津町民総活躍プロジェクト推進委員会による各施策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信及び近隣市町も巻き込んだ観光プロモーションの推進事業業務委託 (12,000千円) ・町内一次産業事業者との連携による観光ルートの開発や産品販売イベント実施事業業務委託 (7,500千円) ・来訪者データの取得と分析事業(2,000千円) ・関係事業者への報償費及び費用弁償 (522千円) ・棧橋等設置場所の検討 (500千円) ・崎野自然公園管理棟の改修 (18,000千円) (町事業) 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>地域における観光消費額 (+145,701千円)</p> <p>崎野自然公園コテージ宿泊者数 (+694人)</p> <p>観光客実数 (+41,280人)</p> <p>町内周遊者による整備棧橋利用者数 (+3,500人)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制及び効果検証令和7年1月公表予定)</p> <p>https://www.town.togitsu.nagasaki.jp/</p>

事業概要【移住定住・関係人口創出事業】

推進当初

申請者	長崎県川棚町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	65,635千円 (21,705千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・移住の推進と町の魅力の情報発信を強化する ・町の活力の維持と移住促進のため関係人口制度の創出と、関係人口数の拡大を図る ・移住コンセプトの「起業・スタートアップを応援する町」を推進し、働く場の確保と、移住定住における他市町との差別化を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○移住希望者や創業希望者が気軽に相談できる「移住・起業ワンストップ窓口（仮称）」や、移住支援ポータルサイトを構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住・起業ワンストップ窓口等整備（補助金）6,100千円 ・SNS記事制作（謝金）576千円 <p>○関係人口として「かわたなファンクラブ」を創出運用する。観光客等を関係人口として囲い込み、関係人口の拡大を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係人口制度創出、運用（補助金）820千円 ・観光振興による関係人口拡大（委託料・負担金）4,500千円 <p>○移住コンセプトを推進するため、商店街を中心とした賑わいの創出や起業を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業、空き店舗活用支援（補助金）4,500千円 ・後継者育成、創業セミナー等（補助金）1,430千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数（+12人） ②関係人口数（+3,600人） ③移住・起業ワンストップ窓口を通じた創業者数（+5者） 	<p>移住希望者 → 移住相談 → 移住支援 住まい情報 働く場情報</p> <p>④移住を意識</p> <p>の町にある関心 → ①加入 → かわたなファンクラブ (関係人口) → ②情報発信 → 活性化</p> <p>③ボランティア活動参画 → 愛着</p> <p>かわたなファンクラブ (関係人口) の活動:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町(田舎)ならではの魅力の発信 ・ボランティア募集情報の発信 <p>川棚町</p>	<p>関連URL</p> <p>令和6年6月公表予定</p>

地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)

事業概要【南島原市原城跡世界遺産センター整備事業】

拠点当初

申請者	長崎県南島原市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の交付対象事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,234,551千円 (437,789千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ (当初予算分) ※R6年度はR5年度補正予算により早期執行	事業分野	観光分野
目的 (効果)	世界遺産の構成資産である原城跡のガイダンス施設を整備し、世界遺産の知名度を活かして集客力を高め、市の特産品の販売所や観光案内などの機能も備えることで観光振興や物産振興を図る。		
整備内容・ 利活用方策 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>世界遺産センターにおいて、歴史的な資料の高精細デジタル展示や世界遺産現地の理解を促すためのデジタル展示を中心として、世界遺産の価値を発信する展示施設として活用し、市の特産品の物産販売所や市内外の他の観光資源の情報も発信する観光案内機能なども備えることで、集客を図り、観光振興につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設整備等 (設備整備・用地造成を除く) の内容 【建築物本体工事】建築工事費318,180千円、施工管理費2,056千円 【建築物と不可分な設備工事】展示工事52,800千円 ○効果促進事業 (ハード事業) の内容 【敷地造成工事、外構工事、展示設備工事】敷地造成費38,353千円、展示設備工事費13,200千円 ○効果促進事業 (ハード事業) の内容 【展示工事 (ソフト分)】展示工事費13,200千円 		 <p>世界遺産の隣接地としてふさわしい景観となるよう配慮しながら設計を行った。</p>
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①世界遺産センターの売上高 (+215,768千円) ②観光客増加に伴う経済波及効果 (+1,545,947千円) ③世界遺産センターにおける新規雇用者数 (+4人) ④史跡原城跡の見学者数 (+82,300人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.minamishimabara.lg.jp/kiji0031721/index.html</p>

事業概要【国境で学ぶ観光拠点施設整備事業】

拠点当初

申請者	長崎県対馬市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	453,399千円 (255,894千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)	事業分野	観光分野
目的 (効果)	「国境の島 対馬」に紐づくあらゆる“ここにしかない”資源を活用した学びの観光拠点を整備しSIT (スペシャル・インタレスト・ツアー) による持続可能な観光と観光消費額の拡大を図ることに加えサーキュラーエコノミーの実現に向けた発信拠点として【マイナスの資源 (海洋プラゴミ) を富に】転換していく取組みを推進する。		
整備内容・ 利活用方策 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>あそうベイパークにおいて学びの観光拠点「学ぶ観光キャンパス」整備による観光情報等及び海洋プラゴミ問題を発信するインフォメーション機能の整備、体験コンテンツの造成、地元製品の販売等により観光誘客による消費拡大とスタディツアー等の滞在拠点として企業間連携を構築し企業版ふるさと納税等の財源確保を促進する。</p> <p>○施設整備等 (設備整備・用地造成を除く) の内容</p> <p>【建築物本体工事】 建築工事費 224,250千円</p> <p>【建築物と不可分な設備工事】 電気設備工事費 14,096千円、 機械設備工事費 17,548千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における観光消費額 (+250,000千円)</p> <p>②観光客実数 (+100,000人)</p> <p>③利用者数 (キャンプ施設) (+4,248人)</p> <p>④対馬曳き馬体験者数 (+1,400人)</p>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

地方創生拠点整備タイプ (補正予算分)

事業概要【長崎県遠隔教育センター（仮称）施設整備事業】

拠点補正

申請者	長崎県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	68,085千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	<p>人口減少が急速に進む本県において、豊かな自然と歴史等に恵まれた離島地域への人の流れの創出と地域活性化は地方創生の重要な柱である。本事業では、デジタル技術を活用した遠隔授業等の配信を通して離島の教育環境を改善するとともに、地域内外の人材と密接につながる取組を通して地域を支える人材の育成や地域の魅力の効果的な発信を行い、人口流出の抑制や将来的なUターン人口や移住者数等の増加につなげる。</p>		
整備内容・利活用方策	<p>離島地域等に遠隔授業等を配信するための拠点を整備することで充実した教育環境を整備し、地方創生等に関わる各分野の専門家や企業関係者等とオンラインでもつながり関係人口や交流人口を増やすことで地域の魅力を発信し、人口流出の抑制とUIターン人口の増加を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設本体工事費：56,215千円 ・拠点施設整備工事費：2,080千円 ・拠点施設備品等整備費：9,131千円 ・配信準備事業費（謝金・広報費等）：659千円 		
KPI	<p>※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数（+250人） ②離島地域の地元進学率（+4.7%） ③遠隔教育センターの事業における大学・企業等の関係者数（+25人） ④遠隔教育センターの取組への参加校数（+15校） 	<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</p>	<p>目指す将来像</p> <p>遠隔教育の推進による離島地域等への人の流れの創出と地域活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人口流出抑制 ○ Uターン人口の増加 ○ 移住者等の増加 <p>離島地域等の小規模校における、遠隔授業等の配信による教育環境の充実</p>

事業概要【新上五島町こども未来交流センター整備事業】

拠点補正

申請者	長崎県新上五島町	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	508,769千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	令和4年度末に閉校となった旧今里小学校の校舎及び体育館を活用し、主に小学生及び乳幼児を対象とした大型遊具の設置を始め、創作体験エリア、教育スペース・ワーキングエリア等を設け、子育て世代を中心とした交流拠点として整備することで、離島である本町における子育て世代のニーズを他の自治体に頼ることなく提供でき、子育て支援の満足度を高めることで、若年層の流出抑制及び本土からの流入促進を図る。		
整備内容・利活用方策	<p>校舎及び体育館に大小様々な遊具を設置し、また、利用者の利便性向上のため、トイレ改修、バリアフリー化、こどもを見守りながら仕事ができる場所となるようWi-Fi環境整備によるコワーキングスペースの設置、テレプレゼンスシステムの導入することによる遠隔アクティブラーニング授業などの教育環境の整備、駐車場の整備など、屋内型の遊び場を中心とした交流拠点として整備することで、子育て支援の満足度向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築関連工事 239,769千円 ・遊具設置工事 200,000千円 ・外構工事 60,000千円 ・デジタル化関連整備費 5,000千円 ・その他備品・消耗品等 4,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数（+91人） ②20・30代の人口流出抑制（+35人） ③子育て支援満足度（+5.7%） ④整備施設の年間利用者数（+10,000人） 		<p>関連URL</p> <p>新上五島町 公式サイト https://official.shinkamigoto.net/</p>